



つつじが丘

教育目標 ゆたかなまなび たのしいなかま げんきなからだ
重点目標 とともに高め合う 七谷っ子

加茂市立七谷小学校

学校より

令和3年4月15日

No.469号

<http://www.ginzabaru.ne.jp/~7tnj-k/>
e-mail k-7tnj@educet.plala.or.jp

今年度のテーマは、

『学校は、楽幸！』



令和3年度がスタートしました。1年前と比べて、新型コロナウイルスの心配は決して小さくなったとは言えません。しかしながら、うがい・手洗いをする、マスクを付けることなど感染症予防を心がけていくことで、自分の身体を守ることができることも分かりました。もちろん、これで完璧とは言えませんが、子どもたちが元気に登校し、1学期のスタートを切ることができたことを本当にうれしく思っています。

令和3年度は、元気いっぱいの新1年生13名を迎え、全校53名でのスタートです。子どもたちが、「学校は楽しい！」と思える学校づくりを目指して参ります。そのためには、勉強が分かる・できること、そして友だちと仲良くすることをそれぞれの学びとして大切にします。そして、学校での学びがその子にとって、周りの人にとって幸せをもたらすこと、楽しく・幸せな学校、「学校は、楽幸！」を今年度のテーマとして、教育活動を進めて参ります。

【学校は、楽幸！】

◇七谷っ子にとって楽しく、行き(生き)がいのある学校

子どもたちが、学校へ行きたい！と思うような学校、子どもたちの生きる力を育む学校づくりを目指します。

◇職員にとって明るく、働きやすい学校

笑顔あふれる職員集団が、しっかりと子どもと向き合い、充実した教育活動を展開する学校づくりを目指します。

◇児童・保護者・地域から信頼され、地域の誇りとなる学校

保護者や地域の方々にとって、信頼・期待し、自慢できる学校づくりを目指します。

目指す学校づくりに向け、【教えてほめる！】ことを全教育活動の基盤とします。ほめることにより、子どもの自己有用感を育みます。

具体的な方策を、【七谷小学校7つのTRY!】として、グランドデザインにまとめました。これらの学校づくりを通して、「七谷15歳の子ども像」に示しております子どもの姿の実現に努めていきます。すべての七谷っ子が「七谷小学校に来てよかった」「学校は楽しい」と思えるよう、職員14名で力を合わせ、職員一同全力で教育活動に取り組んでまいります。今年度も保護者・地域の皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。

七谷15歳の子ども像

- 明るい挨拶・返事・感謝の言葉が
言える子(共感力)
- いろいろな人と関わる力のある子(共感力)
- 自分で考え、判断し、責任をもって
行動できる子(自己形成力)
- 夢や目標などやりたいことを見つけ、
やり抜こうとする子(やり抜く力)
- 郷土(ふるさと)七谷に誇りをもつ子(郷土愛)

令和3年度 入学式



4月6日、新1年生を13名迎え、入学式が行われました。明るく元気のいい1年生です。6年生に先導され入場した1年生。初めは緊張していたようですが、集合写真のように笑顔で入学式を行うことができました。入学式では、次のようなお話をしました。

一年生の皆さん、入学おめでとうございます。

～中略～

学校は何のためにあるのでしょうか。大きく言って、二つあります。

一つ目は、勉強するためです。一年生では、時計を読んだり、足し算や引き算もできるようになります。平仮名だけでなく、漢字を習います。たくさんの本が読めるようになります。

図書室には絵本や物語、図鑑など一万冊以上の本があります。本をたくさん読んで心に栄養をあげてください。

体育館が広いので、休み時間にはいっぱい遊ぶこともできます。遊ぶことも大事な勉強です。

二つめは仲良くするためです。一年生になるとお友達が増えます。七谷小学校には、一年生から六年生まで全員で五十三人のお友達がいます。お兄さん、お姉さんとも仲良くしてください。小学校には、楽しいことがいっぱいあるけれど、分からないことや困ったこともあるかもしれません。分からないことがあったら、六年生のお兄さん、お姉さんにたずねてください。きっとやさしく教えてくれますよ。六年生が優しいのは、七谷小学校の伝統です。みんなの仲が良いので、よい伝統が続いています。

皆さんには、かしこくて優しい七谷っ子になってほしいと願っています。

～後略～

1年生の皆さんが早く小学校の生活に慣れ、楽しい学校生活を送ってほしいと願っています。

